



学校教育目標

稲穂いなほ

ゆめをもち 心あわせて あしたをえがく
～ 学んで 遊んで よりよく考える ～

仙南小学校 学校報

R5.7.21
No.17

楽しい夏休みに！ 7月22日(土)～8月22日(火)…32日間

4月から、よく学び、よく遊んできた仙南小学校243名の子どもたちは、心身ともに大きくたくましく成長し、本日無事に夏休みを迎える集会を行うことができました。これも保護者の皆さまの本校教育活動へのご理解とご協力のおかげと深く感謝いたします。

明日からは、いよいよ夏休みが始まります。子どもたちにとって、思い出いっぱいの有意義な32日間になるよう願っています。

夏休みを迎える集会での代表者による発表

楽しかったことと、なつやすみががんばりたいこと

1ねん ○○○○

わたしがいちねんせいになって、たのしかったことは、としよつで、ともだちとほんをよんだことです。どうしてかというと、よんだことがないほんがたくさんあったからです。それから、やすみじかんにおねえさんたちと、あそんだことです。

なつやすみは、あさがおのかんさつカードをがんばりたいです。あさがおのようすを、しっかりかきたいです。



夏休みにがんばりたいこと

3年 ○○○○

夏休みにがんばりたいことは、三つあります。一つ目は、バスケットの練習じあいです。6年生から4年生まで出た練習じあいがおわるとさいごに3年生のしあひがあります。しあひの時はシュートを入れたいです。

次にがんばりたいことは、プールで泳ぐことです。わたしはプールで泳ぐのがにがたなので、泳げるようにがんばりたいです。

さいごにがんばりたいことは、毎日やるお手伝いです。おうちの人がたいへんな時とか、ごはんが終わってかたづける時は、毎日手伝いたいです。



夏休みにがんばりたいこと、楽しみなこと

3年 ○○○○

ぼくが、夏休みにがんばりたいことは、サッカーの練習です。7月はとくに大会がたくさんあるので、練習をつみ重ねてトロフィーやメダルをとりたいと思っています。

夏休みに楽しみなこともあります。おじいちゃんやおばあちゃんとお出かけすることや花火をすることです。お出かけする所は決まっていらないけど、ぼくは、道の駅と海を見に行きたいです。花火はせんこう花火でどっちが長く続けられるかしょうぶするのが楽しみです。



夏休みにがんばりたいこと

5年 ○○○○

私が夏休みにがんばりたいことは、勉強です。理由は、これまで毎年、夏休みは勉強を最終日が近くなって、ためてしまうことが多かったので、今年の夏休みはためないようにしたいと思ったからです。5年生になって外国語の学習がふえたので、しっかり計画を立ててやりたいです。また、作文や自由研究は、やる気のある早いうちに終わらせたいと思っています。みなさんも、しっかり計画を立てて宿題を終わらせましょう。

さて、私たちスクールバンド部は、あさって、秋田市のミルハスでバンドフェスティバルに出演します。心をこめて、きいてくださる方々が楽しめる演奏をしていきたいと思ひます。



花火師という職業とその魅力 7月14日(金)

5年生は、美郷町で活躍する花火師の○○○○さんを講師に「花火師という職業とその魅力」をテーマに学習会を開きました。

○○○○さんからは、現代の花火師には、理科、音楽、プログラミングなどを中心に幅広い知識が求められること、事故になると人の命に関わる恐れがあるので危険物を扱う専門の資格が必要なことなどをお話していただきました。

5年生の皆さんは、華やかな印象のある花火師さんの地道で安全第一の仕事内容や、自分たちの日々の学習がいろいろな仕事につながっていることなど、多くのことを学ぶことができました。

大久保さんには、8月29日(火)の千駄木小学校交流会において、今回の学習のまとめと千駄木小学校歓迎の意味を込めた花火をワクスで打ち上げてもらうことになっています。



講師の○○○○さん

* 打ち上げ花火の詳細については、次号でお知らせします。

はみがききょうしつ 7月14日(金)

1年1組で、秋田県仙北地域振興局福祉環境部の歯科衛生士さんをお招きし、はみがききょうしつが開かれました。

最初に、食べた後にそのままにしておく、歯のよごれ(しこう)が残りやすいことを教えていただきました。そして実際に染め出し液を使って自分の歯によごれ(しこう)が残っていないか確かめました。その結果、多くの人の歯がピンク色になり、よごれ(しこう)が残っていることが分かりました。次に、そのピンク色のよごれ(しこう)を落とすために歯ブラシで丁寧に磨きました。鏡を見ながら時間をかけてみがきました。歯科衛生士さんからは、正しい歯ブラシの使い方も教えていただきました。

今回のはみがききょうしつのおかげで、1年1組の皆さんは、自分の歯をしっかりと磨こうという意識を高めることができました。



しこうが残っていないかな

4年生FW 水はどこから 7月14日(金)

4年生は、社会科「水はどこから」の学習で、天神堂浄配水場と飯詰下水処理場を見学しました。

天神堂浄配水場では、担当の方から地下水を安全な飲料水にする仕組みについて説明していただきました。飯詰下水処理場では、家庭から出された汚染水が微生物の力で分解され、澄んだ水になっていく様子を見せていただきました。

子どもたちは、両方の施設を見学し、生活に欠かせないきれいな水が家庭に届けられ、さらに、家庭から出された汚染水が安全に処理されていく仕組みについて理解することができました。



天神堂浄配水場



説明を聞く4年生の皆さん

ごみの処理と利用 7月19日(水)

同じく4年生は、社会科「ごみのしよりと利用」の学習として大仙市広域中央ごみ処理センターへFWに出かけました。センターでは、担当の方から施設の役割や概要について説明を受けました。次にセンターの内部を見学しました。普段は目にすることのない各種の機械や集められたごみを実際に処理する様子を子どもたちは、大変興味深く見学していました。子どもたちからは、たくさんの質問も出されました。

今回のごみ処理センターへのFWは、毎日の生活の中で必ず出てくる「ごみ」について授業での学びを生活と関連付けて考える機会となった貴重なFWとなりました。

3年生FW工場見学 7月18日(火)

3年生は、社会科「はたらく人とわたしたちの暮らし」の学習として仙南地区の工場へFWに出かけました。工場で働く人はどんな仕事をしているか、そして、どのような願いをもっているのか調べることが主なねらいです。

子どもたちは、工場の担当の方から施設について詳しく説明をしていただき、自分たちが生活している地域に精密製品を製造している工場があること、そこで多くの願いをもった人たちが働いていることを知り、とても有意義な学習をすることができました。



工場の方の説明

プルタブクイズラリー 7月20日(木)

ふれボラ(ふれあいボランティア)委員会主催のプルタブクイズラリーがロング昼休みに行われました。ふれボラ委員会では、毎年プルタブを集めて寄付しています。そのため、プルタブのことに関心をもってもらうと、このプルタブクイズラリーを計画しました。

最初に、参加者が1階ホールに集まりました。そして、ルールが説明され、全校のいろいろな場所に設置されたクイズに答えて1階ホールに戻ってくることを確認しました。ふれボラ委員の合図で、各グループは全校の8か所の問題を目指してスタートしました。問題は「プルタブは、じしゃくにくっつくのでしょうか?」など、親しみやすく、よく考えられた内容でした。終わりの会では、参加者全員に手作りのしおりがプレゼントされました。

ふれボラ委員会の皆さんのおかげで、これまで以上にプルタブの秘密を知ることができた楽しいプルタブクイズラリーとなりました。



問題を出すふれボラ委員

がんばりました おめでとう!

第49回全県学童相撲大会 第2位
JOCジュニアオリンピック第36回全日本小学生相撲優勝大会
秋田県予選会 第3位

6年 ○○○○ さん

